

地域おこし協力隊

薩摩川内LIFE

今回から、新シリーズとして、市内で活躍する地域おこし協力隊の活動を紹介いたします。

今回の担当は、黒木地区の鈴木隊員です。

私が地域おこし協力隊になっただけ

農業や放牧などに興味を持ち、母の実家があった薩摩川内市への移住を決意しました。

夫が畜産関係の仕事をしていて、将来は、家族で農畜産業に取り組みたいと考えています。

黒木地区自慢

黒木地区の魅力は、何となくお薦めです。米とタケノコが1本千円以上もするタケノコが家の周辺にも自生していて、食べ放題！(勝手に食べてます)うれしい限りです。

私の一押し絶景スポットは、「永江の滝」。落差21メートルの滝は圧倒される迫力ですよ！



▲永江の滝

詰所を拠点に活動中

1年ほど前まで地域資源体験交流施設だった協力隊の詰所を拠点に活動しています。

誰でも気軽に立ち寄っていただけるような雰囲気づくりを心掛け、最近では、地域おこしに関心を持っている方々が徐々に詰所に来てくれるようになり、いろいろな話を聞けるようになりました。



▲隊員の詰所

これまでの活動

黒木にはよかとこ(良いところ)がたくさんあります。黒木をもっと知り、多くの方に訪れてもらえるよう、地域住民から成る「黒木よかとこ隊」を立ち上げました。

メンバーで協力し、まずは手始めに黒木のよかとこに看板や案内板を設置しました。

Vol.1 祁答院町黒木地区



鈴木祐佳 (31歳)

- ・出身は大分県大分市、東京都大田区から移住
- ・趣味は音楽、食べ歩き、写真を撮ること
- ・3人の子供を持つパワフルママ
- ・祁答院町黒木地区の地域活性化活動(P.R活動など)を担当



▲案内板

クロちゃんは、黒木小学校の黒鶏がモデルのキャラクターで、卵みたく可愛く、たつぷりの顔がトレードマーク。

黒木地区内を巡って、クロちゃんを探してみてください。



黒木ぼっちゃん便

地区の情報を詰め込んだ「黒木ぼっちゃん便」を月1回程度発行しています。黒木地区の自治会の方には、自治会経由で送付していますが、協力隊の詰所にも備え付けてありますので、気軽に立ち寄ってください。

黒木地区詰所

所在地 祁答院町黒木21番地7
090(4)5845856
ツイッター 黒木地域おこし協力隊
検索 https://twitter.com/pochankuroki

地域おこし協力隊活動ブログも更新中! <http://ss-pochan.tumblr.com/>

深ボリ! 企業のチカラ

第1回 川内山形屋

今回から、「薩摩川内市企業連携協議会」のシリーズをリニューアルしました。企業の方に直接話を聞き、より深く企業のことを紹介いたします。

今回は、川内山形屋を「深ボリ!」対応していただいたのは、営業課長の有馬一幸さんです。



今年還暦!音楽が大好きで、市民合唱団に入っています。仕事も合唱も全力投球がモットーです。

唐突ですが、有馬さん、えくぼがかわいいです!

よく言われます(笑) | そもそもの山形屋の名前は、やはり山形県に由来するのでしょうか?

ご名答!初代源衛門が今の山形県酒田市で、口紅などに使う紅花の商いを始め、後に薩摩藩の商人誘致政策

を受けて246年前に鹿児島での呉服商いをスタートしました。

川内での営業はいつから? 昭和33年です。当時は新富士屋という名前でしたが、昭和39年に川内山形屋に変わりました。今年でなんと60周年。私と同級生です(笑)



▲店舗外観(昭和33年当時)

最初は山形屋じゃなかったんですね。若い私は知りませんでした(笑) | ところで、山形屋のかた焼きそばといえば、鹿児島ソウルフードですが、他にもお薦めはありますか?

お薦めは「鉄板焼きそば」ですね。1階で販売していますよ。

こちらの店舗で販売中!!



当店ならではの金生饅頭やうまだし、金生饅頭やうまだしも人気です。うちの金生饅頭はオリジナルの味付けで、少し甘めです。うまだしは、ウイソナーとマヨネーズ入りのたい焼きで、子どもにも大人気です。



食べたことがなかったの、実はさつきこっさり買いました。「うまだい」と「うまかだい」があったんですが、どう違うんですか?

ウイソナーとマヨネーズの頭文字をとって「ウまだい」、からしが入っているのが「ウまかだい」です。| 味もうまいですが、名付け方のうまさにも脱帽です!

どちらを食べましたか? | うまかだいを食べました。マヨネーズとウイソナーに、からのしのアクセントが効いて、最強の組み合わせでした。| ありがとうございます。| そういえば最近、店舗がリニューアルしたんで

2月に4階のレストランをリニューアルしました。毎日、行列ができるんですよ!



お薦めしたいメニューは? | 一押しは「五目皿うどん」ですね。オリジナルメニューなので、ここでしか味わえません。



どれも本当においしいですね。ダイエット中は近づかないようにします(笑) | 次に、ぜひお聞きしたかったのが北海道物産展。毎回楽しみにしている方も多くいますが、どのように企画しているんですか?

山形屋のバイヤーが1カ月ほどかけて北海道を回って、お店と出展交渉をします。直営農場の商品などもあり、どれも自慢の商品です。このイベントは、山形屋が18年連続日本一

の売り上げを誇っているんですよ。

物産展を楽しむコツみたいなものはあるんでしょうか?

買ったことのない新しい商品にチャレンジしてみることでいいですね。定番はもちろんのこと、新規の商品についても、自信を持ってお薦めできる商品ばかりです。

今後のイベントはもう決まっていますか?

6月に、イタリヤ展を予定しています。本場のワイン、チーズ、生ハムなどの食材のほか、バッグや家具などの工芸品も並びます。1番人気は本場のピザです。

今後、やってみたいことを教えてください。| 商店街の一員として、商店街の活性化に貢献したいですね。ハロウィーンイベントのようなお客様に喜んでいただける楽しい催しにも積極的に取り組みたいです。

川内山形屋 所在地 西向田町9番6号
https://www.yamakataya.co.jp/sandai/ (22)4111

